

事例を基に関連図を書きながら習得する!

# 【2018-2020】NANDA-I看護診断の基礎理解とプロセストレーニング

医学的問題? 共同問題? 看護診断?...看護の守備範囲が明確になる!

**伊東美佐江氏** 山口大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 教授

山口大学医学部、川崎医療福祉大学を経て、2018年より現職となる。米国 Villanova University 大学院看護学修士、山口大学大学院医学研究科にて医学博士を取得。看護倫理学をはじめ、看護実践と結びつけた看護過程、看護診断における教育や研究を進めている。

**中瀬雄大氏** 川崎医療福祉大学 保健看護学科 講師

2008年岡山県立大学保健福祉学部看護学科を卒業し、2010年岡山県立大学大学院保健福祉学研究科看護学専攻博士前期課程を修了。その後、岡山大学病院にて消化管・肝胆膵外科病棟、ICU/CICUにて勤務。2015年より現職。

<b>広島</b>	18年 12月 1日 (土)	広島YMCA
<b>東京</b>	19年 1月 26日 (土)	LMJ東京研修センター
<b>大阪</b>	19年 2月 16日 (土)	田村駒ビル
<b>名古屋</b>	19年 3月 2日 (土)	日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

**参加料** 一般 18,500円 会員 15,500円  
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数20人。

## プログラム

- 1. 看護診断の基本的理解**
  - 1) 看護診断の目的~使用することによるメリット・デメリット
  - 2) 看護診断の構造~分類法II、診断指標、危険因子、関連因子、ハイリスク群、関連する状態の理解
  - 3) 看護過程と看護診断~クラスタリングの考え方
  - 4) 看護診断の正しい理解~セルフケア・運動と活動・自己概念 など
- 2. 看護診断の活用プロセス**
  - 1) データの枠組みに沿った情報収集
  - 2) データの系統的分類〔クラスタリング〕
  - 3) 患者情報の分析・統合 4) 関連因子と診断指標等の見方
  - 5) 看護診断仮説の立て方 6) 看護診断の確定
- 3. 看護診断プロセストレーニング**  
 事例をもとに関連図を書きながら診断を導く思考過程を整理!
- 4. 現場の悩みを解決する看護診断Q & A**
  - 看護診断の何が変わったの?
  - 疾患の診断がつかなければ看護診断はできないの?
  - 看護理論がなくても看護診断はできるの?
  - データベースは何を使ってもいいの?
  - 複数学がった看護診断に優先順位をつける基準は?
  - 院内で導入、指導していく際の注意点は?
  - 絶対に看護診断を使わなければいけないの?
  - 看護診断に慣れるには何が一番効果的?

ねらいお客様の声は

『NANDA-I看護診断 定義と分類 2018-2020』(医学書院) をご持参ください

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材**

実行して成果を得た  
現場改善・見直し例!

隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物)  
A4変型判 104頁 入会金 3,000円  
年間購読料 14,399円(共に税込)

10-11月号  
特集

## 臨床◀看護記録

- テンプレートの作成と現場での工夫
- カンファレンスを活用した記録・アセスメントの指導展開
- IC(インフォームドコンセント)での記録のあり方

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)


●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> [2018-2020] NANDA-I看護診断の 基礎理解と プロセストレーニング [14491]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな			
→参加地区に 印を [8] <input type="checkbox"/> 広島 12/1 19年 [9] <input type="checkbox"/> 東京 1/26 [10] <input type="checkbox"/> 大阪 2/16 [11] <input type="checkbox"/> 名古屋 3/2	氏名 (受取 確認者)			送付先 自宅 ・ 勤務先
	生年月日	西暦 19 年 月 日		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		勤務先名	
	お客様コード	役職・部署		
ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催  日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)